

It must have been a princess to find herself ranged against such a formidable opponent as Salubus.

have opposed such a marriage.

Guardian made this announcement on the morning after the unique request.

日立ニュース

Elizabeth the First. But,

Elizabeth the First. But,

daughter's duty lay. She was more

determination than ever

leave the court and be given an

That small gesture

東京電力株式会社横浜火力発電所納 175,000kW 再熱タービン完成

東京電力株式会社横浜火力発電所納第3号機がこのほど好調のうちに工場試運転を完了した。これは同発電所に第1号機としてさきに納入し、すぐれた実績をあげているものと同一の設計で、同形機はすでに東北電力株式会社仙台発電所第2号機、第3号機および東京電力株式会社川崎発電所納第2号機としても納入済で、ここに累計5台目の完成を見たわけである。

なおこれら大容量タービンの豊富な運転経験を生かして、類似機および各種新設計汽機の量産体制を一段と充実して、鋭意製作を進めている。

おもな仕様

形式	くし形衝動再熱式三流排気形タービン
定格出力	175,000 kW
回転数	3,000 rpm
主蒸気圧力	169 kg/cm ² g
主蒸気温度	566°C
再熱蒸気温度	538°C
排気圧力	722 mmHg
抽気段数	7 段

中部電力株式会社大井川変電所納 200 MVA 変圧器完成

中部電力株式会社西および東名古屋変電所に対し、さきに納入した220 MVA 275 kV 60～変圧器の超高圧側と大井川水系154 kVの連係用として、今回大井川変電所向けに200 MVA 超高圧変圧器が日立製作所国分工場において完成した。据え付け場所が山間のため、変圧器本体は分解輸送、負荷時電圧調整器は組立輸送とした。また50～にも使用できる設計になっている。その概略仕様は下記のとおりである。

本体

形式	AFOC-3 MNYCP 送油風冷式三相3巻線内鉄形
容量	200/200/60 MVA
電圧	F 287.5-R 275-F 262.5/161/33 kV

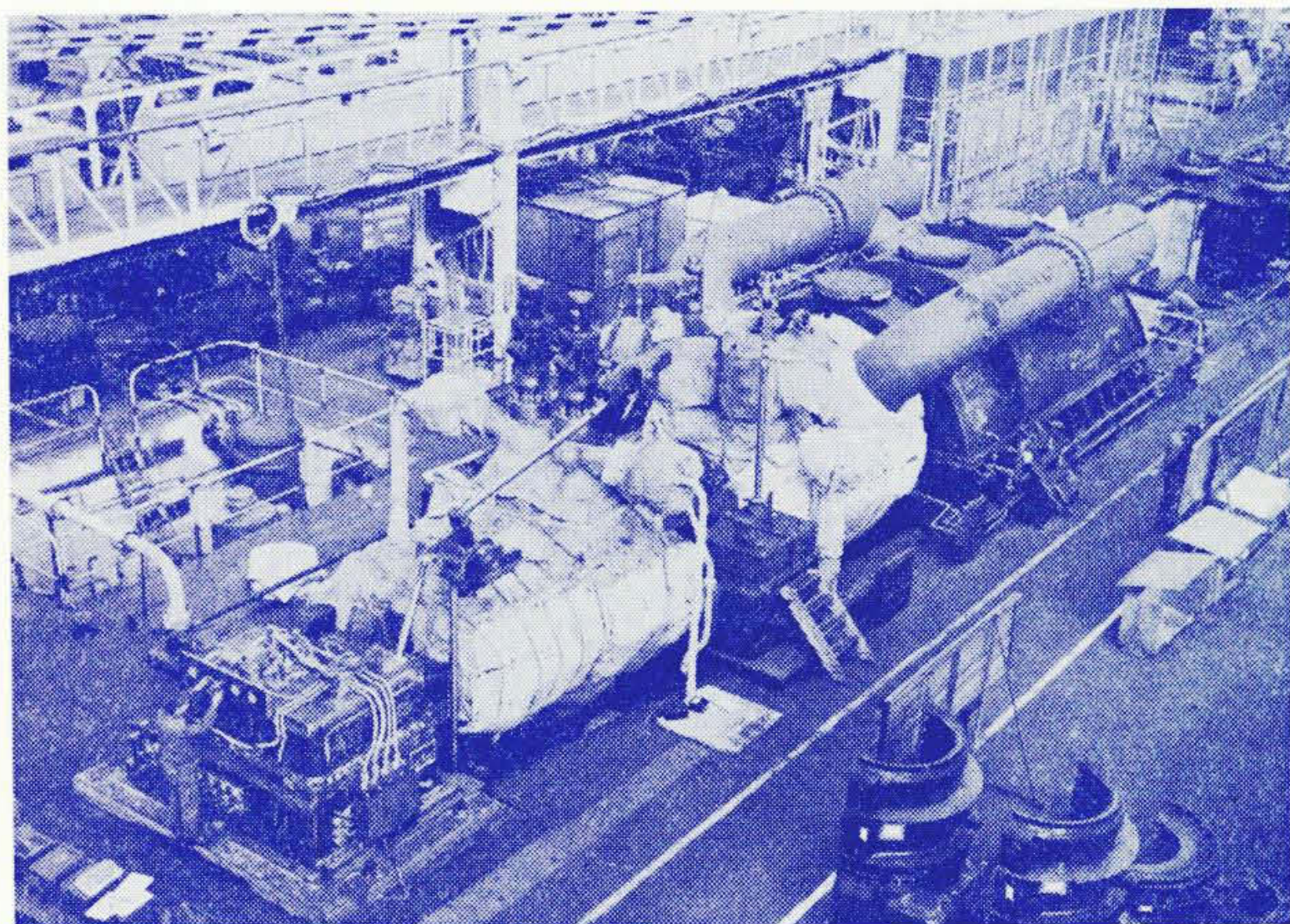
負荷時電圧調整器

容量	線路：200 MVA 自己：20 MVA
電圧	33/±25 kV (17 ステップ)

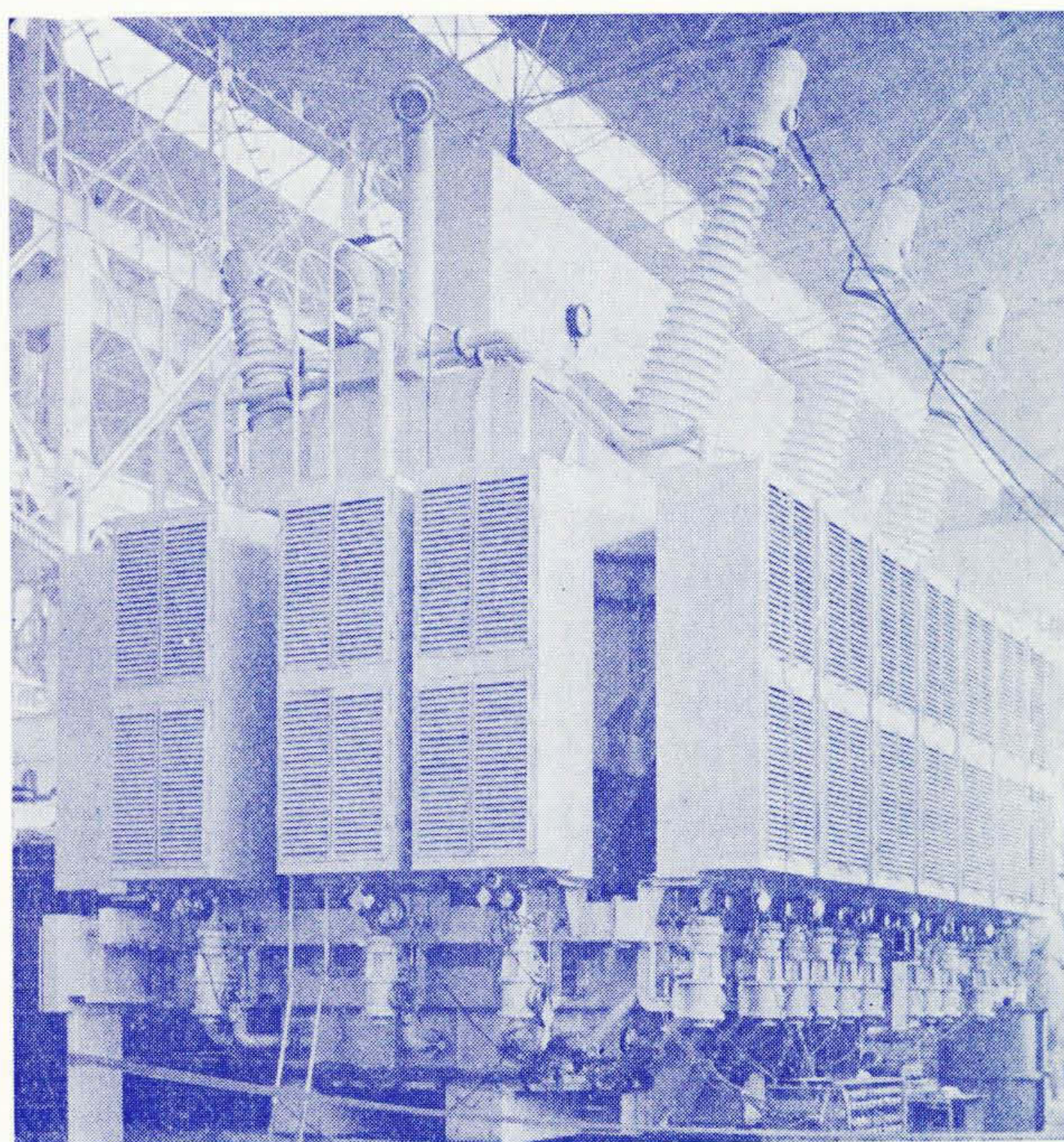
東海道新幹線電車（試作車）用 ATC（自動列車制御）装置完成

東海道新幹線東京-大阪間550 kmを3時間で走る電車用（試作車）として、国鉄から受注したATC 9000形自動列車制御装置が、このほど完成した。

この装置は、さきに北陸本線で試験を行なって好成績をあげたりレー式ATC装置を試作車用に製品化したもので、連続誘導式車内信号受信機を同一わく内に組み込み、地上からの制限速度信号をピ



第1図 工場試運転中の175,000 kW 再熱タービン

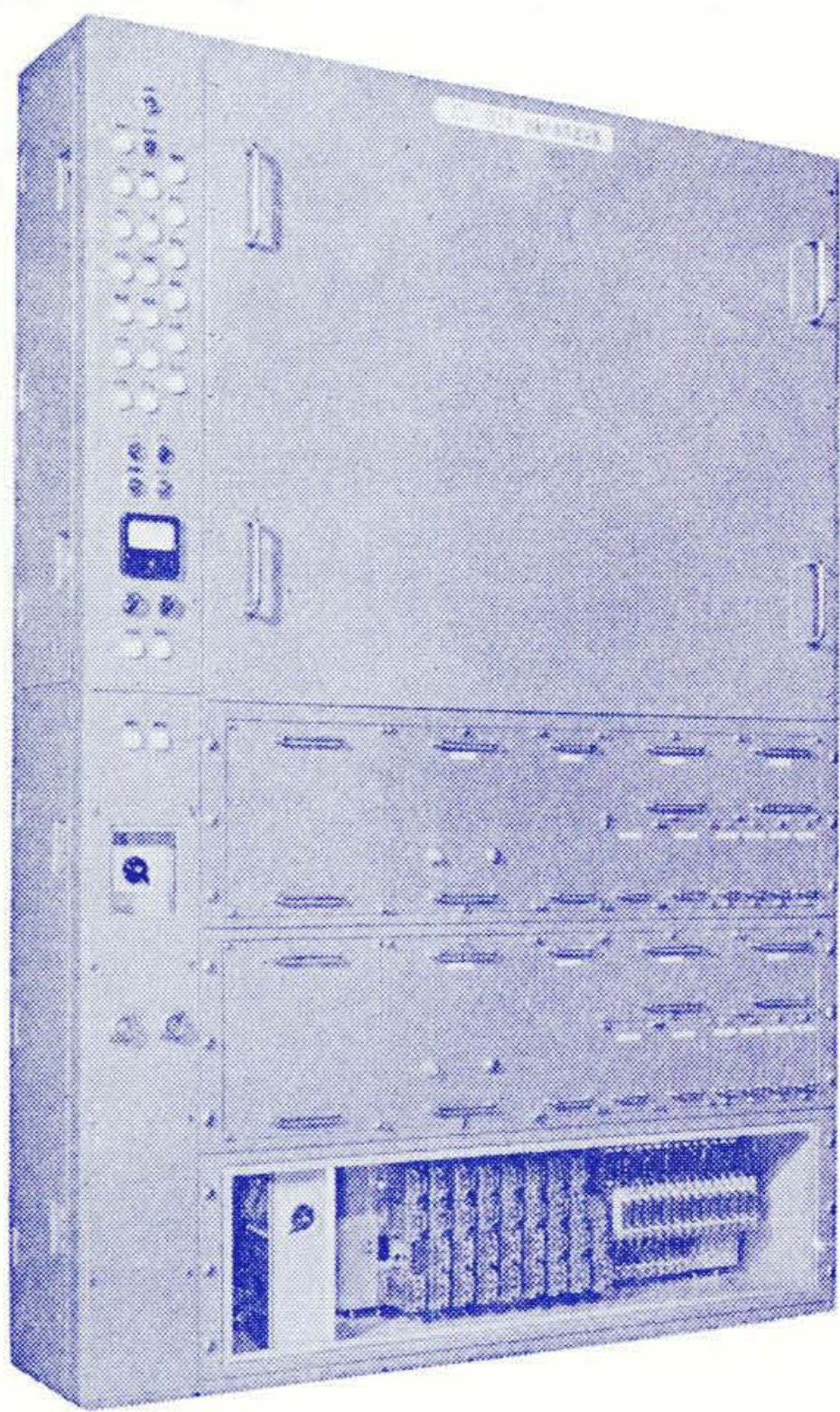
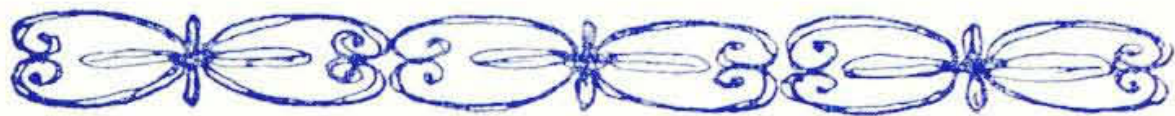


第2図 中部電力株式会社大井川変電所納
超高圧200 MVA変圧器

ックアップして列車を所定速度以下に保つよう制御するものである。

またこの装置が単なる速度制限装置と大きく異なる点は、(1)二系列の速度監査装置を用い、その相互動作によって、車速を速度バンド信号に変換し、この信号を用いてブレーキ時の減速度指令とスポッティング指令をうること、(2)列車の速度が制限をこえているとき、その差に応じて常用および非常ブレーキの選択を行なって列車の制御をするようになっていることである。

また車内信号表示灯および速度バンド信号表示灯を組み込んで、ATC装置の動作および列車速度と信号の関係を、一目でわかるように、大形横行式平衡計器形速度指示計が取り付けられており、巻線形誘導電動機2台を直結したような特殊な構造をもった発電機で駆動しているのも特長で、従来の速度指示計の概念を大きく変えたものとして、運転室内に異彩を放つものと期待されている。



第 3 図 ATC 9000 形 自動列車制御装置

川崎製鉄株式会社千葉製鉄所納
36 t 積 転 炉 溶 滓 鍋 台 車 完 成

このほど 36 t 積 転 炉 溶 滓 鍋 台 車 が 日 立 製 作 所 水 戸 工 場 に お い て 完 成 し た。

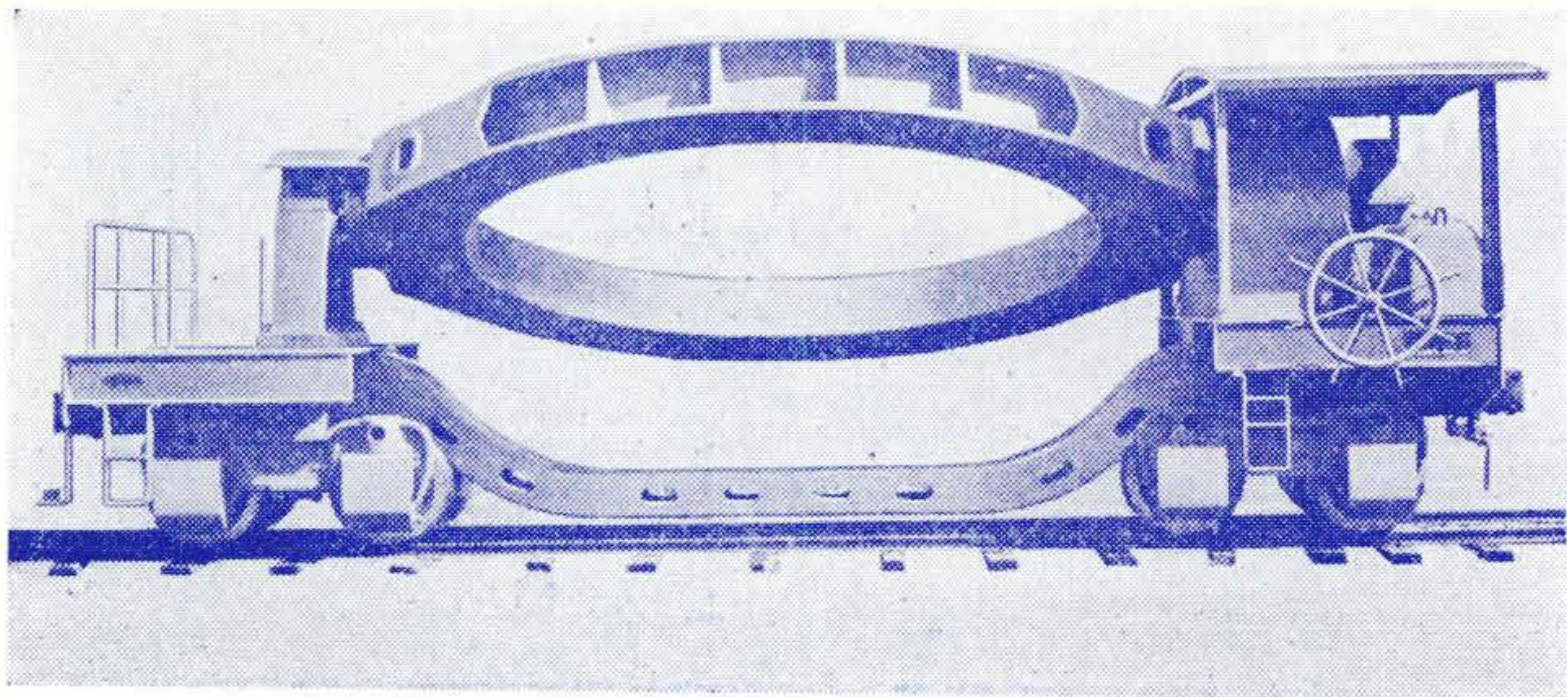
この鍋車は新設転炉工場にて転炉より排出される溶滓を鍋に受け、滓処理場まで運搬するのに使用されるもので転炉滓鍋車としてはわが国最大のものである。

この種の鍋車には通常わく付きとわくなしのものと2種類あるが、本鍋車は鋳鋼製の鍋受わくを持ったものである。また滓処理場において、鍋の滓を排出するため台わく上に鍋を左右最大103度まで傾倒できる電動式と手動式の歯車伝達装置が設けられている。

本鍋車は台わく上において鍋を左右に大きく回転させるため台わく結びが幅広くとれないので、積載荷重ならびに車端衝撃などを少しでも軽減させるよう、鍋受けトラニオン軸の中心をボギーの中心に合わせて、台わく結びの積荷による負荷をなくすよう考慮されている。

主 要 要 目

軌 間		1,067 mm
積 載 荷 重		60 t (溶滓36 t, 鍋24 t)
自 重		約 40 t (鍋を含まず)
積 載 容 積		18 m ³ (鍋)
車 体 寸 法		
全長(連結面間)		9,800 mm



第 4 図 36 t 積 転 炉 溶 滓 鍋 台 車

幅 (台 わ く)		2,600 mm
高さ (鍋 上 面 まで)		3,400 mm
台 車		二軸ボギー式
車 輪 径		760 mm
固 定 軸 距 離		1,200 mm
台 車 中 心 間 距 離		6,400 mm
連 結 器		柴田式下作用自動連結器
連結器中心高さ		880 mm
鍋 傾 倒 方 式		電動式および手動式歯車伝達装置
鍋傾倒用原動機		3.7 kW サイクロ減速機
制 動 装 置		なし

KLA-2 形日立アミノ酸分析計完成

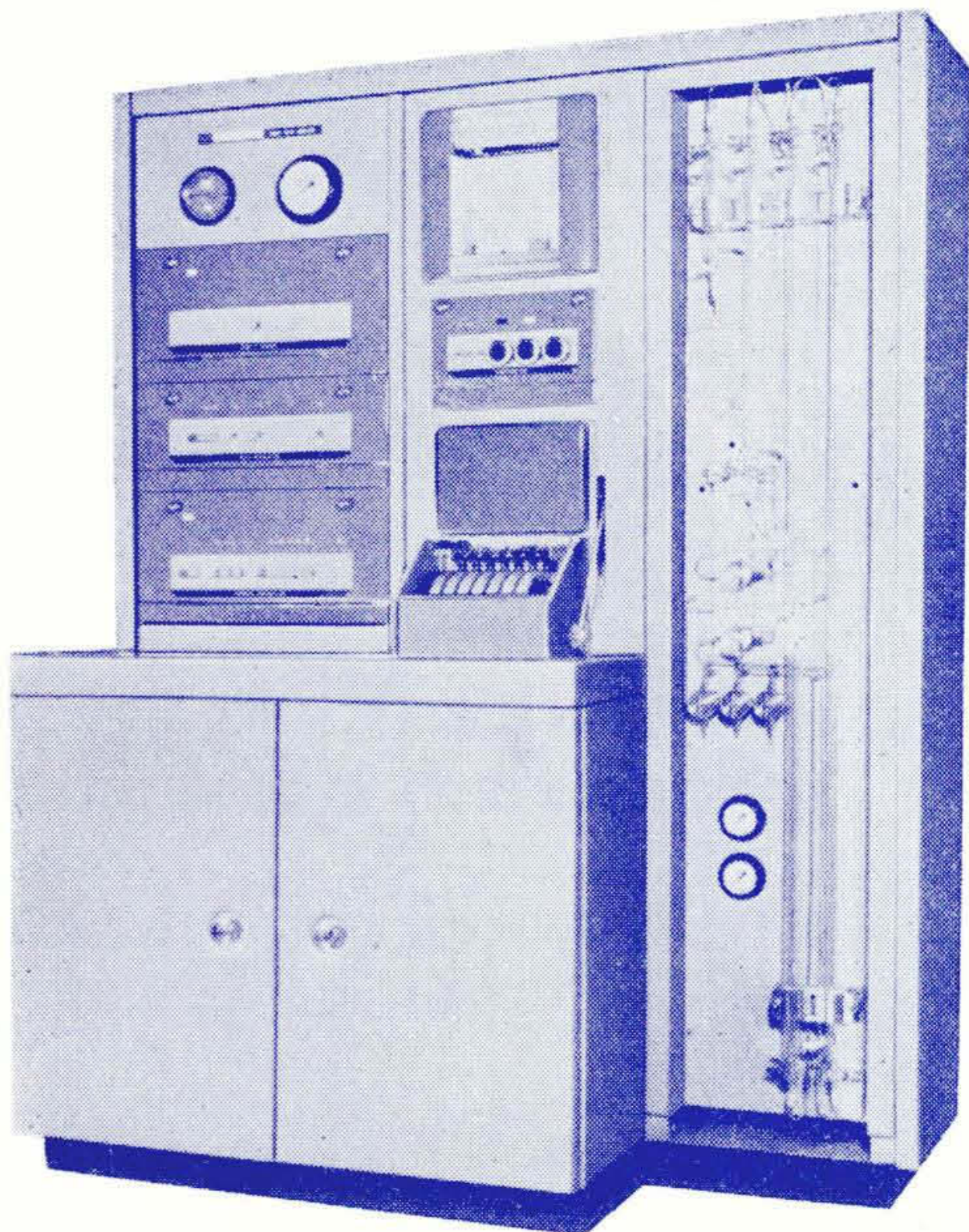
日立製作所那珂工場では、このほど KLA-2 形日立アミノ酸分析計を完成、量産を開始した。

KLA-2 形は、液体クロマトグラフィーと光電比色分析の諸操作を系統的に組み合わせ自動化した、いわゆる自動液体クロマトグラフ分析装置であって、試料の採取と分析計への添加から、混合物の分離、分離された各成分の検出、測定および測定値の記録に至るまでの一連の操作を自動的に行なうことができる。

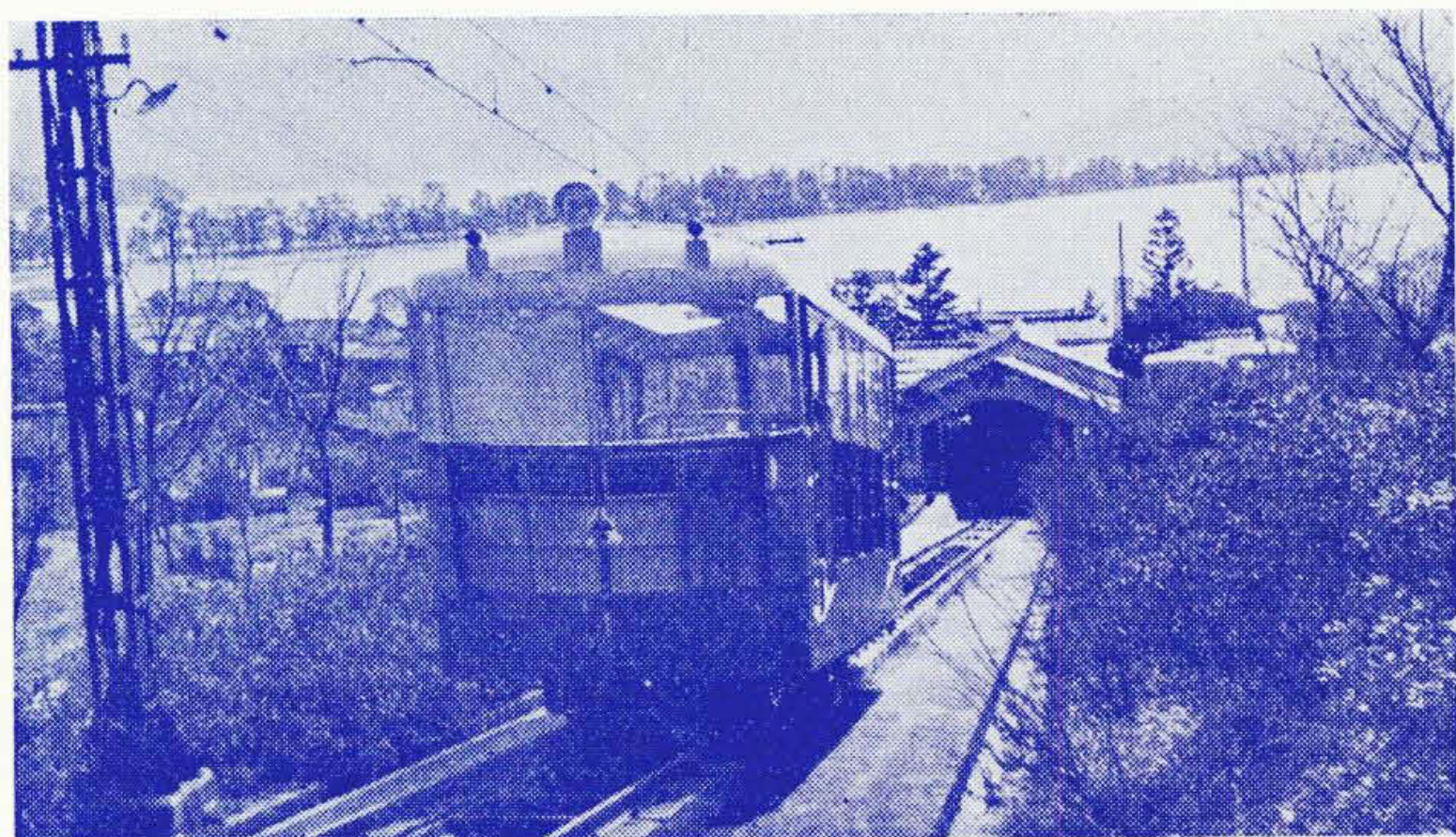
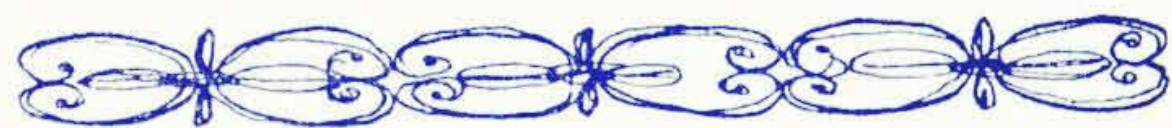
このアミノ酸分析計の完成によって、従来複雑な分析操作と長い時間を必要としたアミノ酸、蛋白質、核酸などの分析が簡便にしかも高精度に行なうことができるようになり、生物学、医学、薬学方面での活躍が期待されている。

特 長

- (1) 定量ポンプはピストン駆動による強制注入方式を用いており、液の種類、背圧の相異によって送液量が変化せず、分析精度が高くなっている。
- (2) プログラムは定速で回転する鉄製ドラム上のみぞに磁石をはめこむのみで、任意の時刻に簡単に一連のプログラムを組むことができる。
- (3) 比色計は 440, 570 および 650 mμ の 3 枚の干渉フィルタを有するレボルパの回転により波長の自動切り替えを行なっているため、1 組の比色計ですみ、小形でしかも簡単な構造となっている。
- (4) 試料が未知濃度で 570 mμ における吸光度が 2 以上となっ



第 5 図 KLA-2 形日立アミノ酸分析計



第6図 丹後海陸交通株式会社納天の橋立ケーブルカー

た場合でも約 $\frac{1}{2}$ の吸光度を示す $650\text{ m}\mu$ の波長により適当な吸光度範囲に記録させることができる。

丹後海陸交通株式会社納 天の橋立ケーブルカー完成

丹後海陸交通株式会社から受注した天の橋立ケーブルカー2両がこのほど日立製作所笠戸工場において完成した。

このケーブルカーは天の橋立の観光用ケーブルカーとしてスマートなデザインを施してある。

色は明るいシルバーと赤色の塗りわけとし、屋根および腰板にポリエステルを用いてあるので、室内はたいへん明るい感じである。

車両は軽量化を図って、ポリエステルを広く採用するとともに窓はアクリル製で従来のガラス窓に比べて軽く、車体と台車は一体に組んだ車両構造としてあるので、従来の車両に比較して約20%以上の軽量化に成功した。

保安およびブレーキ装置には特に重点をおき、非常の場合には自動的にブレーキが働き、事故を未然に防ぐように設計してある。

車内には信号、通話用の設備も設けてある。

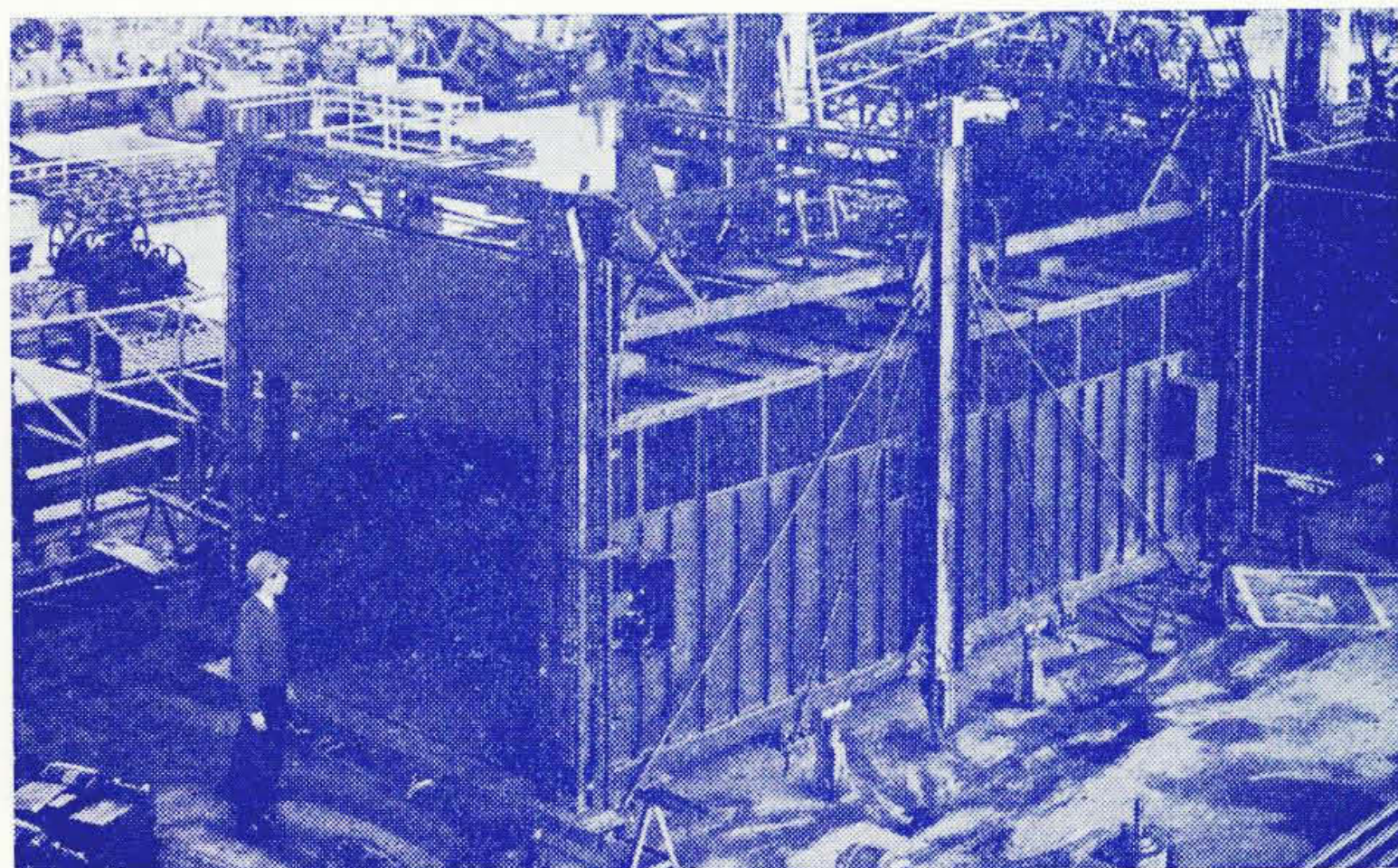
おもな仕様

最大乗車人員.....	81人
最大寸法.....長さ×幅×高さ	7,950×2,430×3,480 mm
車体傾斜角.....	14度
自重.....	5.3 t
ブレーキ方式.....	重力式
運転速度.....	2 m/s

日本生命栄町ビル納など 自動車用エレベータ続々完成

自動車の激増に伴い、各都市とも駐車設備の充実に懸命の方策を練っているが、日立製作所ではいち早くこれに対応し、立体駐車場設備を開発する一方、自動車専用エレベータの機能上の合理化を図り量産体制を強化してきた。最近これが着実に軌道に乗り、その受注、生産がきわめて活発化しつつある。

さきにワカ末ビル、京都中央郵便局などに自動車用エレベータを納め、好評りに稼動しているが、最近日産ガレージ・ビルや西松建設、日本生命栄町ビル納などが続々完成し、間もなく据え付けを終えて営業運転にはいることとなっている。そのほか現在製作中のものだけでも東邦モータース、三井信託納など十数台にのぼり、引き続き相当の受注が見込まれている。



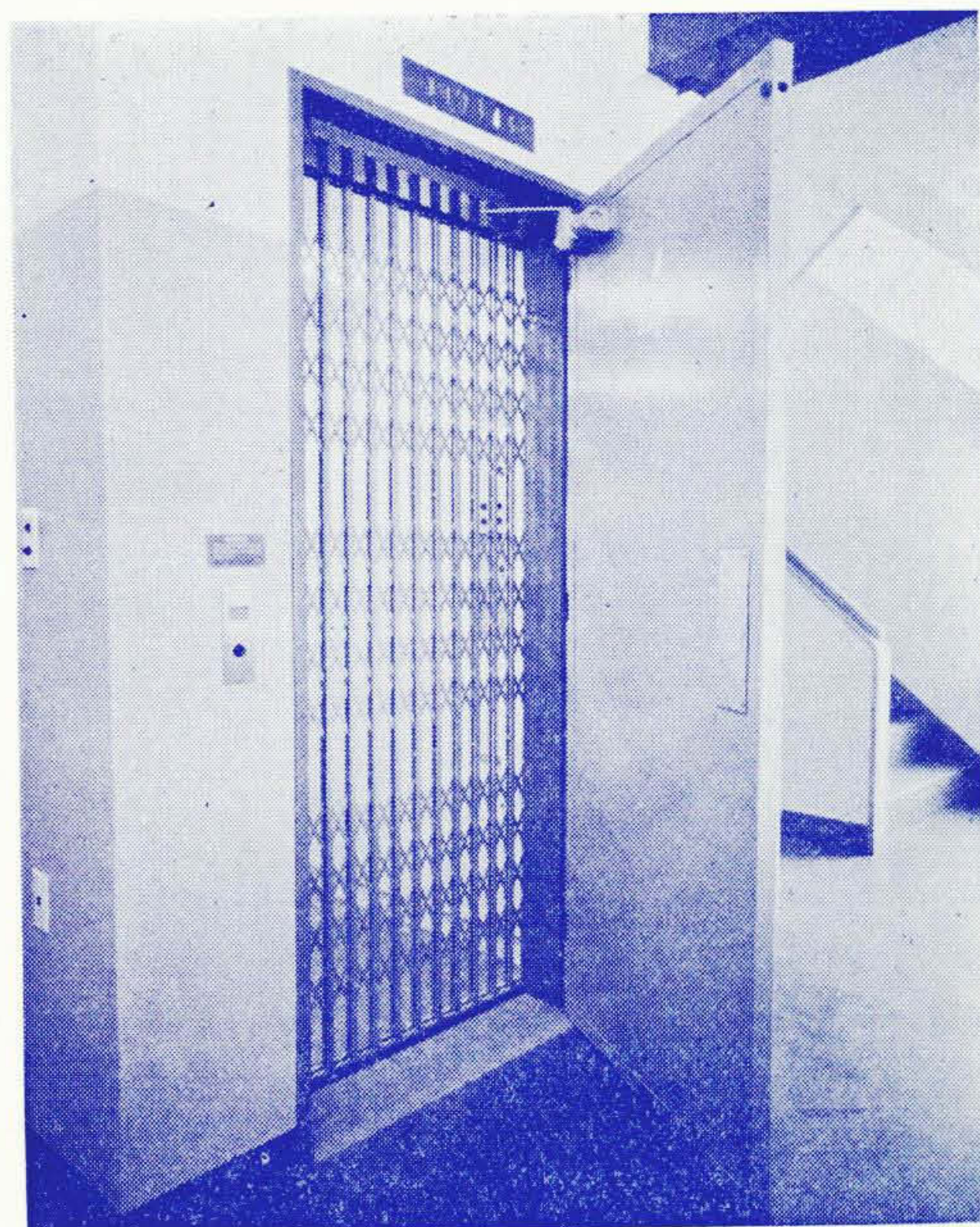
第7図 工場組立中の日本生命保険栄町ビル納自動車用エレベータ

なかでも、西松建設納油圧式専用エレベータ、日産ガレージ・ビル納立体駐車場設備用エレベータなどは、従来の一般エレベータの形にとらわれず、徹底的に自動車専用化を図った構造としており、たとえば、安全上から車止めや光電装置を用いて入車位置のチェックを行ない、信号操作上からは、車内で容易に操作できるインターホン内蔵の横形運転盤を採用している。またカゴの構造もできるだけ簡素化し、天井やドアを省くとともに、側板、床を大幅に軽量化するなど、積極的に自動車エレベータの普及と生産に拍車をかけている。

前田外科分院納 スイング・ドア付エレベータ完成

スイング・ドア付エレベータはあまり国内に例がないが、その第1号機の前田外科納エレベータが完成した。カゴは手動伸縮ドア、ハッチ側はバネ式クローザ付きの手動スイング・ドアとなっている。出入口側には大形のステンレス製引手を設け、パネル・ドアのアクセントとして意匠上の効果をあげている。

スイング・ドアは横開きドアに比べて、出入口幅が大きくと



第8図 スイング・ドア付エレベータ

れ実用向きなので、今後の中小ビルへの進出が期待されている。

おもな仕様

積 載 量		800 kg
速 度		20 m/min
制 御 方 式	...AC 1 段速度, ボタン・スイッチ・コントロール	
出 入 口 幅		850 mm

香港リーオン納準A形エレベータ完成

高階床用準A形エレベータとして、鋭意設計製作に拍車をかけていた香港のリーオン・コンストラクション・カンパニー納めのエレベータ4台が完成、このほど船積みされた。

このエレベータは、A形エレベータの標準部品をできるだけ採用したもので、さきにシンガポールへ納めた同種エレベータに新しい角度から再検討を加え、高階床用として各所に斬新な設計を施し、積極的に小形軽量化を図っており、高層建築の多い海外向けとして今後大いに発展が期待される。

おもな特長としては

- (1) 建物の使用目的に沿ったダウン・コレクティブ・コントロールを採用、運転能率が良い。
- (2) 一周速度をあげるため交流2速度とし、乗客の待時間を短縮している。
- (3) ハッチ側には手動スイング・ドアを設け、新しいドア係合装置を採用している。
- (4) 主電動機は新しく開発した小形軽量のフランジ形とするなど据付面積の縮小を図っている。

大略の仕様は下記のとおりである。

機 種		交流2速度ギヤード形乗用エレベータ
制 御 方 式		ダウン・コレクティブ・コントロール
積 載 量		1,200/900 lb
速 度		200 ft/min
停 止 階		16/11 階

大西衣料株式会社納オートライン完成

大阪の船場衣料問屋街の大西衣料株式会社に、日立製作所独自の設計製作による店内用として、業界初めての傾斜オートライン3台が、この程据え付けを完了し好調に営業運転を開始した。

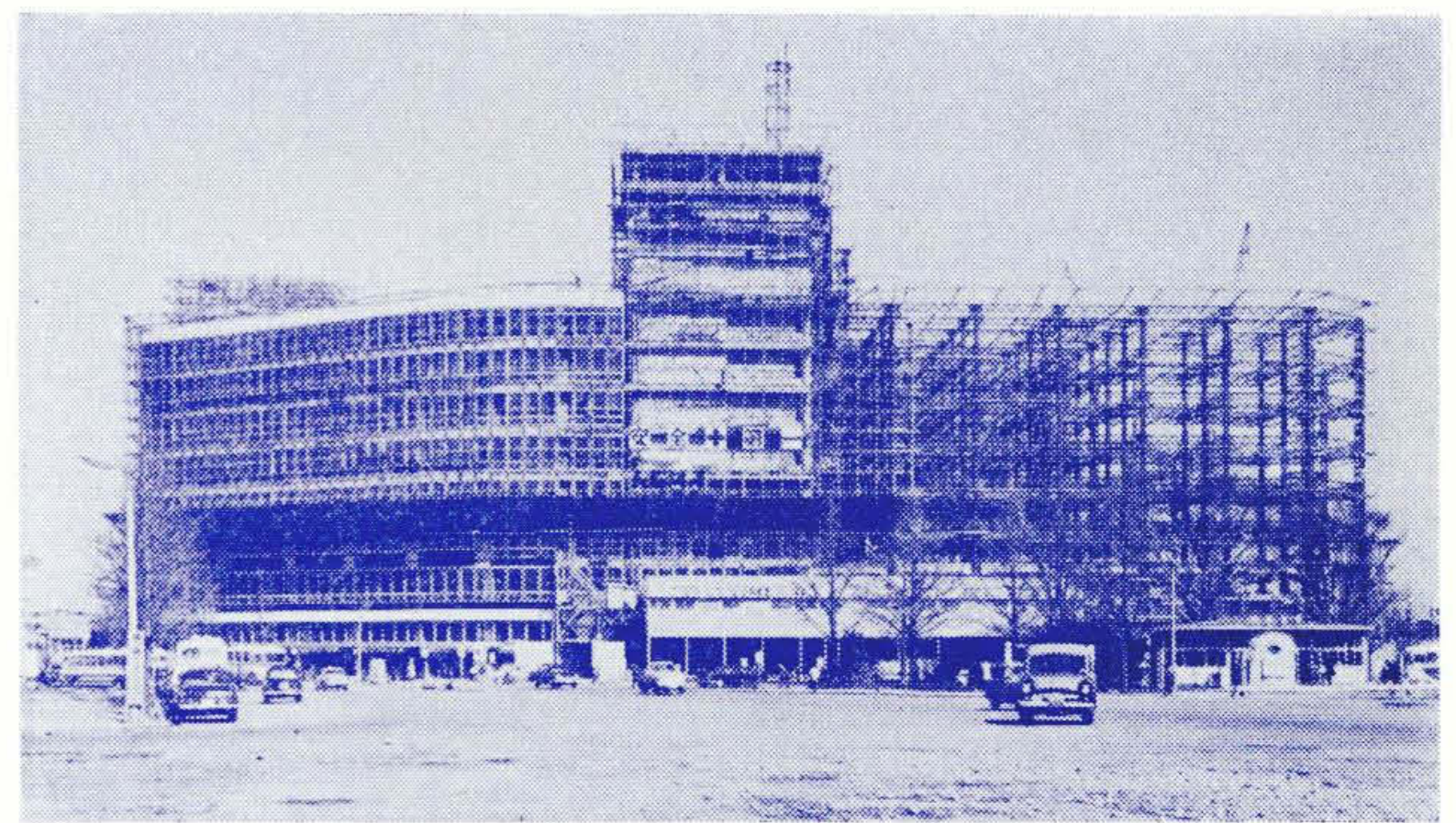
このオートラインは、無階段式エスカレータともいうべきもので人の乗る無端ベルトと、これを支持して駆動する無端連鎖帯とを組み合わせて、強固な床面とし、両者が一体となってレールの上を移動し、傾斜路面を形成する日立製作所独得の方式で、画期的な計画のもとに設計されている。同店の1階、中2階を経て3階まで、顧客が買物した品物を入れた手押車とともに、連続的にそのまま乗り継ぎできる。これはエスカレータ以上に便利がられており、わが国はもちろん、世界でも初めてのもので各方面から非常に好評を博している。

おもな仕様

形 式		600 AL-FP
有 効 幅		600 mm
有 効 長		14,900 mm
速 度		25 m/min
輸 送 能 力		4,500 人/時
階 高		2,576 mm
傾 斜 角 度		10度
電 動 機		AC 7.5 kW



第9図 日立傾斜式オートライン



第10図 建設中の東京建物新宿ビル

東京建物新宿ビル納 オートラインなど一括受注

東京の副都心、新宿駅前一带がビル化されているが、その整備計画の一端である東京建物新宿ビルから日立技術を誇るビル設備をこのほど一括受注した。

なかでも輸送設備として、直流ギヤレス形ほか計8台のエレベータをはじめ、1200形の透明式エスカレータ19台や、1台のオートラインなどが納められる予定で、本年10月ころまでに営業運転にはいることになっている。

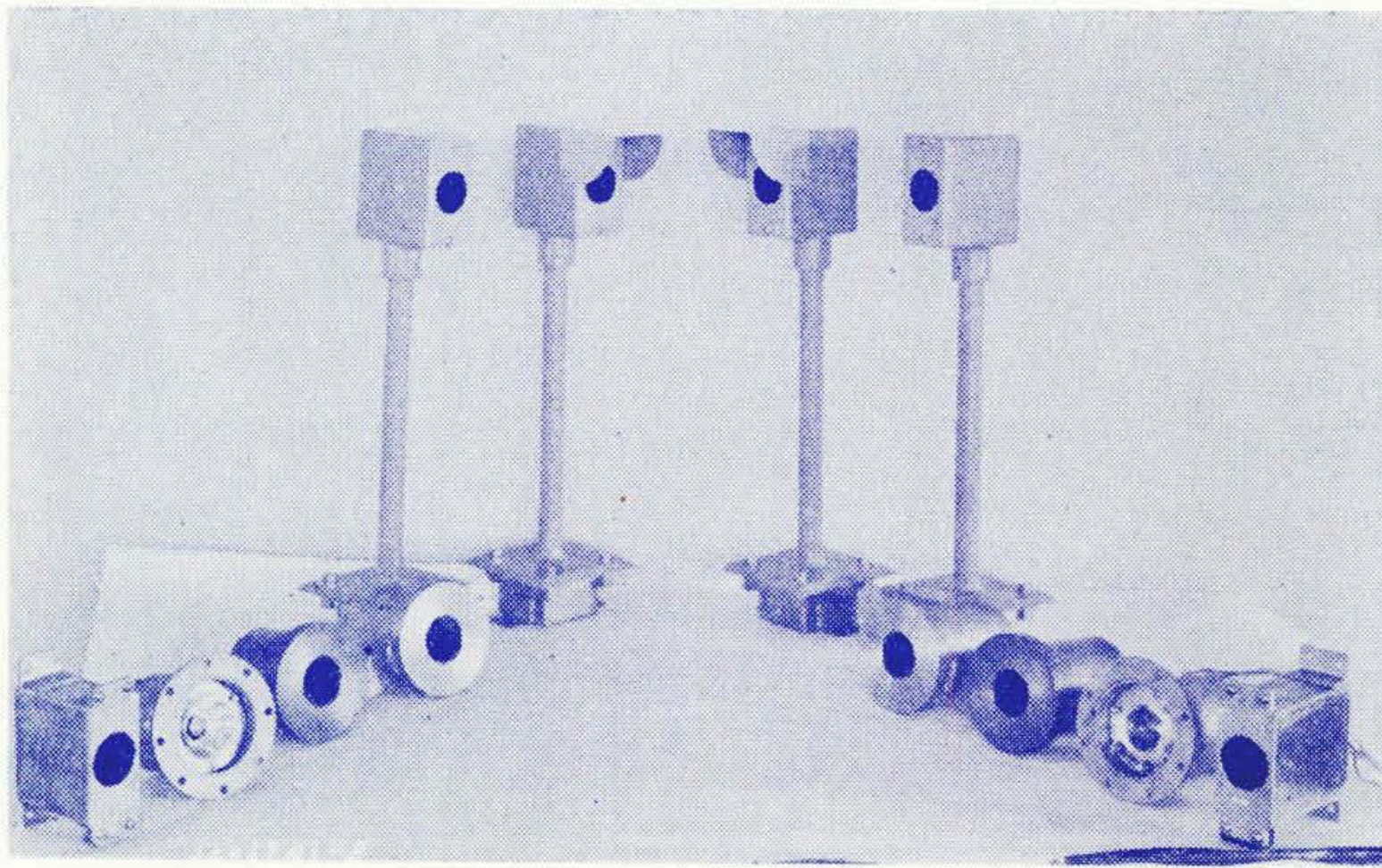
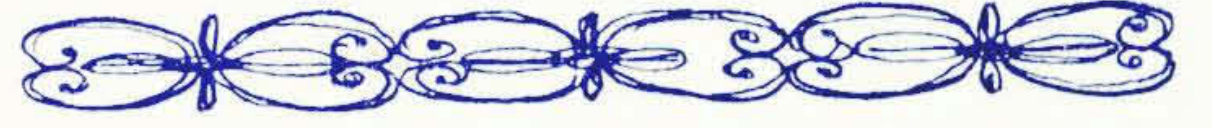
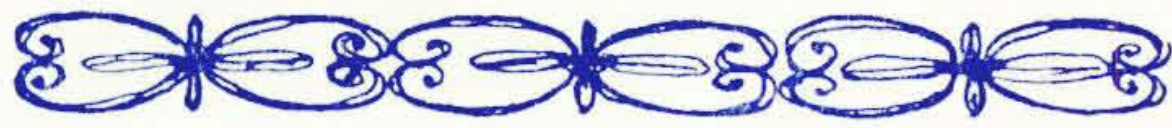
このうちオートラインは、地下鉄新宿駅と、東京建物との動くコンコースとして、地下鉄からのお客をデパートへ誘導するもので、東京ではもちろん、わが国でも初めての画期的な設備といえ、その製作が急がれている。

エレベータ用PH形光電装置完成

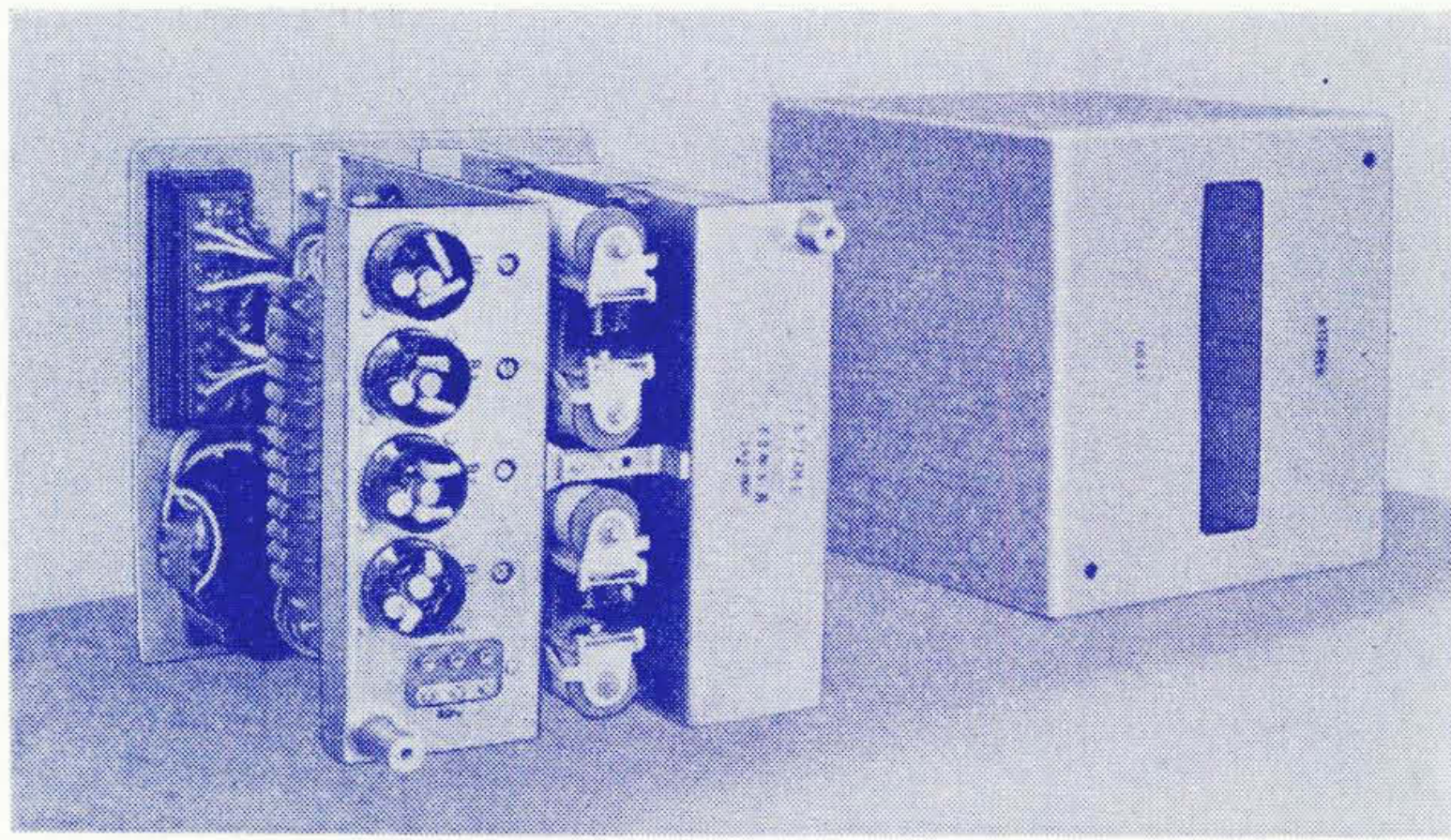
このほどフォト・トランジスタによるPH形光電装置が完成した。これは投、受光器間の赤外線ビームをさえぎるとリレーが働き、エレベータの呼び寄せや、ドアの安全運転、満載検出などを行なわせるもので、最近自動車用エレベータなどの制御が自動化されるに伴い光電装置が多数必要となるが、各種の取付方式のものを開発し、これらの需要にはいつでも応じられる態勢が整った。

PH形光電装置のおもな特長は下記のとおりである。

- (1) 増幅部はトランジスタ2石とし、周囲温度や電源電圧の変動などに対して、安定に動作する理想的な特性となってい



第11図 PH形光電装置の各種投・受光器



第12図 TZ形マルチ・タイマー

- る。
- (2) 光学系の能率がよく、非常に高性能で安定化しており、ビーム長6mまで確実に実用可能である。
 - (3) 据付時の焦点調整はすこぶる容易で、かつ使用中の保守の手間はほとんど不要である。

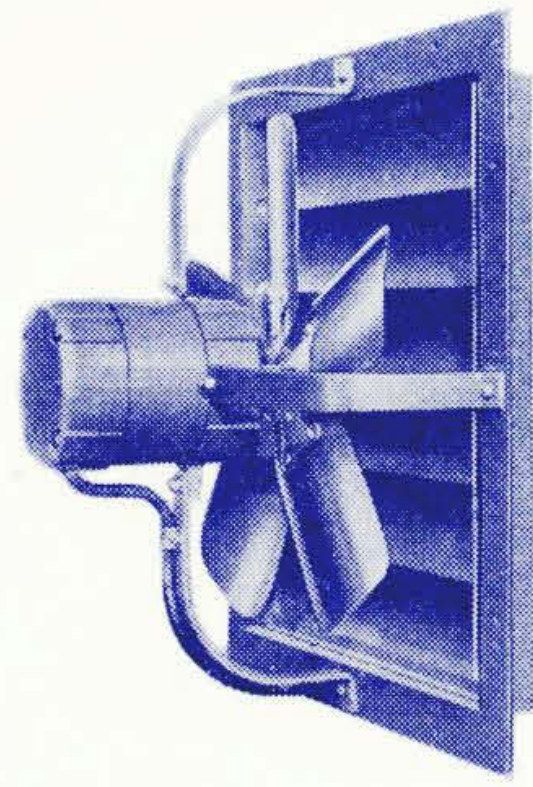
エレベータ用TZ形シリーズ トランジスタ・タイマー完成

自動エレベータにおいては、ドアの開閉や並列運転の場合の出発などの時間を自動的に制御するため、多数のタイマーが使用されている。このたびトランジスタによるTZ形タイマーが完成し、エレベータにおける時間の制御はより高性能化され、たとえば全自動群管理方式のような複雑な制御も一段と少ないスペースで高い信頼度を期待できるようになった。

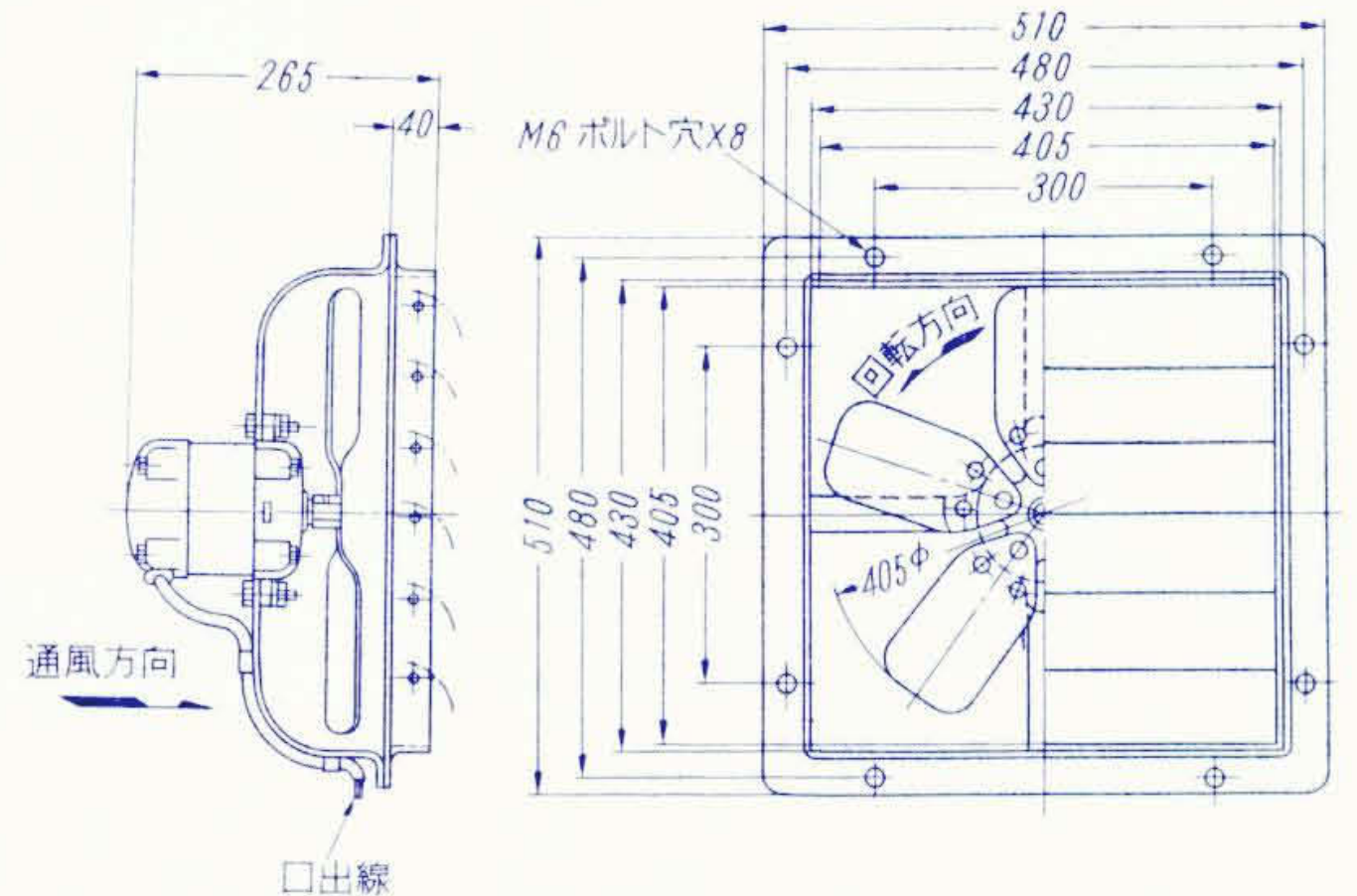
TZ形タイマーはツェナー・ダイオードとトランジスタを組み合わせたもので、ユニット式とマルチ式とがあり、時限は最大180秒まで任意に設定することができる。周囲温度、電源電圧などの変化に対しても時限は非常に安定しており、経年的な時限の変動も少なく、寿命は半永久であり、他の各種時限装置と比較して、その大きさ、性能、寿命とも一段とすぐれているといえる。

40 cm 三相換気扇完成

今般、業務用に好適の40cm三相換気扇を完成した。これはすでに好評の46～75cmクラスに加えさらに広い需要層をねらって製作されたもので、工場のみならず劇場、ホテル、食堂、レストラン、学校、病院など多人数の集る所や、油煙、熱気に悩まされる調理室



第13図 40 cm 三相換気扇



第14図 40 cm 三相換気扇寸法図

内の排気に数多くの需要を有するものである。

おもな特長

- (1) 斬新なデザインで、がんじょうな構造である。
- (2) 風量が大きく、消費電力が少ない。
- (3) 羽根は高級仕上げ鋼板を使用し、完全にバランスをとっているため、騒音や振動がほとんどない。
- (4) モートルは全閉形で、給油の必要がない。
- (5) モートルの絶縁処理は独特のワニスを使用、電気安全度が高い。
- (6) ジャッタは自動ジャッタで開閉がすみやかに行なわれる。

おもな仕様および寸法

(寸法はSA-40, SN-40同一である)

形番	形式	電圧(V)	周波数(～)	出力(W)	回転数(rpm)	風量(m³/min)	重量(kg)	価格(円)	ジャッタ
SA-40	OD-M	200	50/60	50/80	1,500/1,800	33/38	13	9,900	あり
SN-40	OD-M	200	50/60	50/80	1,500/1,800	33/38	13	8,800	なし

おもな用途

ビルディング、工場など三相電源のあるところで好適、その用途は多岐にわたっています。

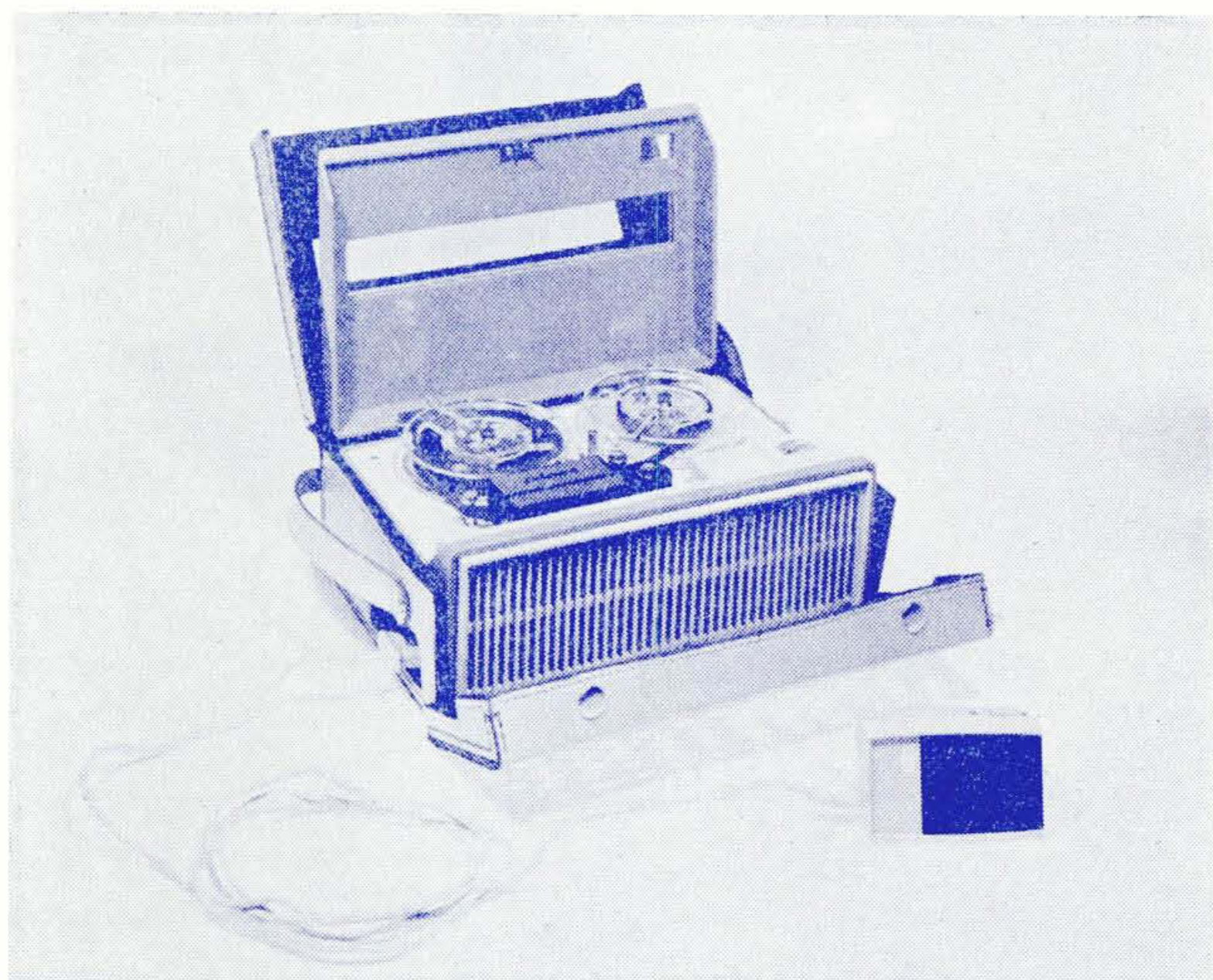
- ▶ 建築物では……調理室、食堂、待合室、浴室、劇場の客席、洗濯室、講堂、理科室、屋内体操場、蓄電池室、倉庫、地下室など
- ▶ 産業用では……事務室など一般通風用、工場の現場の換気用、フィルム、ベニヤ、陶器、葉たばこの乾燥用、製びんの冷却用など

録音時間が2倍に生きる

4.75 cm/sの低スピードで肉声そのままの音質

日立ベルソーナ TRQ-399 発売

日立製作所ではこのほどオールトランジスタ使用の2スピード、2ウェイ(交直両用)式ポータブルテープレコーダー「ベルソーナ TRQ-399」を発売した。



第 15 図 日立ベルソーナ TRQ-399

日立製作所のポータブルテープレコーダーとしてはすでに「ベルソーナ TRQ-370」が発売されており、これが発売以来非常に好評で輸出もされているが、この「TRQ-399」はその機構部と電気回路部にさらに次の改良を加えたものである。

- (1) キャビネット前面に 10×7 cm の大形だ円スピーカを配置した「前面音響方式」をとり入れている。
- (2) 定評の日立モートルを使用しているうえに、連動装置のアイドラを取り除いた新機構（特許出願中）を採用して、特に低スピードにおけるワウ・フラッタの防止を図っている。
- (3) 出力回路に高出力を誇る日立リングベース・トランジスタ 2 石を使ったプッシュプル回路を用いて、他に類のない 500 mW という高出力になっている。

などの新しい設計によって音がぐっとよくなっており、その再生周波数帯域幅は 9.5 cm/s の高スピードで 150~7,000 c/s、4.75 cm/s の低スピードでも 150~4,000 c/s というすぐれたものとなっている。

したがって今までのポータブルでは、9.5 cm/s のスピードで録音しなければ良い音が得られなかったものが、このベルソーナでは 4.75 cm/s の低スピードで十分な良い音が得られるので同じテープでも 2 倍に活用できるという理想的なものである。

そのうえ取り扱いの面での特長として

- (1) 録音、再生、消去、早送り、巻きもどしなどすべての操作が、一つのレバーでできる。
- (2) それらの操作が付属の皮ケースに入れて肩にかけたままでもできる。
- (3) 早送り装置を備えているので取り扱いがスピーディーにできる。
- (4) 電池はわずか 6 V（単 2 号乾電池 4 個）で、アンプとモートル用が共用になっているので、一種類の電池ですむ。
- (5) 別売りの「日立 AC アダプター」（A-30、1,590 円）をつなぐと、電灯線（AC 100V）からも電源がとれる。
- (6) 高感度な「日立ダイナミックマイク」が付属していて、そのマイクに組み込まれた「リモートスイッチ」で離れたところから電源の ON-OFF ができる。
- (7) 録音の状態と、電池の減り具合が正確にわかり、しかも寿命の長い「レベルメーター」がついている。
- (8) ラジオやテレビ、レコードプレーヤーからじかに録音ができ

外部スピーカも鳴らせる「エクステンションコードとジャック」がついている。

など、小形ながら数多くの特長を完備して取り扱いやすく、特にその性能のすばらしいことは、世界的にもトップを誇るものである。

また、付属品として、高級皮ケースやダイナミックマイクをはじめ、モニター用のイヤホン、普通のものより 1.5 倍も長く録音できる“ロングプレー”の「日立 3 号録音テープ」など、豊富な付属品がついている。

価格：現金正価 32,800 円、月賦正価 35,200 円（12 箇月月賦）である。

そのほか規格詳細は次のとおりである。

使用トランジスタ	2S B73, 2S B75×2, 2S B77×2, 2S B156×2(増幅器 6 石, 高周波発振器 1 石, いずれも日立製)
テープ	3 号録音テープ (直径 85 mm)
テープ速度	9.5 cm/s (3 $\frac{3}{4}$ inch/s) 4.75 cm/s (1 $\frac{7}{8}$ inch/s)
トラック	モノラル半幅ダブルトラック方式
使用時間	9.5 cm/s...往復 34 分 4.75 cm/s...往復 68 分
外部出力	500 mW
スピーカ	10×7 cm P. M. スピーカ
録音方式	交流パイアス式
消去方式	直流消去方式
モートル	6 V 0.6 W 電気ガバナーク付き
ヘッド	インピーダンス 1.5 k Ω
巻きもどし	4 分以内
早送り	4 分以内
周波数特性	150~7,000 c/s (9.5 cm/s のとき) 150~4,000 c/s (4.75 cm/s のとき)
電源	6 V 単 2 号乾電池 4 個 (または日立 AC アダプター A-30 使用)
大きさ	幅 224 mm 高さ 85 mm 奥行 155 mm
重量	約 2 kg (日立乾電池とも)

小形で 3 時間も録音できるテープレコーダーの“人気者”

日立ベルソーナ TRA-568 発売

日立製作所では、このほど真空管を使った日立のテープレコーダー「ベルソーナ TRA-568」を発売した。

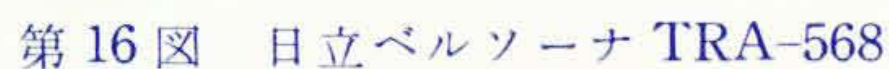
このセットは、小形で 5 号テープ（ロングプレーテープ付属）をかけられ、往復 3 時間も録音ができるという理想的なもので、特に家庭における需要を十分考慮して、子供にでも手軽に使いこなせるように、録音から再生までの全ての操作を、簡単にしかも確実にできる設計になっている。

音質の面では、大形だ円スピーカ（16×8 cm）を使った「前面音響方式」に、高性能の日立複合真空管を 2 本使って、4 球分の性能を備えており、最大 1.5 W の高出力を発揮できるなど、音質の向上に十分な考慮がはらわれている。

そのうえ、価格は 2 万円を割った低廉価になっていて、文字どおりテープレコーダーの“人気者”として、誰にでも手軽に使える決定版といえるに十分なセットである。

おもな特長

- (1) 3 時間も録音ができる セットに付属している「日立 5 号テープ（ロングプレー）」を使って、4.75 cm/s の低スピードで、往復 3 時間の録音ができる。
- (2) 小形で軽い 幅 24 cm、高さ 13 cm、奥行き 20 cm で、重さは 4 kg というこの種の 5 号テープがかけられるテープレコー



使用真空管(日立).....	12A X7, 6BM8
テ ー プ.....	5 号録音テープ(直径 127 mm)
テ ー プ 速 度.....	9.5 cm/s (3 $\frac{3}{4}$ in/s)
	4.75 cm/s (1 $\frac{7}{8}$ in/s)
ト ラ ッ ク.....	モノーラル半幅ダブルトラック方式

使用時間	9.5 cm/s...往復1時間30分(ロングプレー・)
	4.75 cm/s...往復3時間(35 μ テープの場合)
外部出力	1 W (無ひずみ)・1.5 W (最大)
スピーカ	16×8 cm P. M. スピーカ
録音方式	交流バイアス式
消去方式	交流消去方式
モーター	インダクション形
巻戻し	4 分以内
早送り	4 分以内
周波数特性	150~7,000~(9.5 cm/sのとき) 150~4,000~(4.75 cm/sのとき)
ワウ・フラッター	9.5 cm/s のとき 0.4%以下 4.75 cm/s のとき 0.6%以下
電源	交流 100 V 50/60~
消費電力	50W
大きさ	幅 24 cm 高さ 13 cm 奥行 20 cm
重量	約 4 kg

- (1) 色はベージュとレッド（赤色）あるいはベージュとブラック（黒色）の優美なツートンカラーに塗られており、前面のパンチメタルもレッドにはゴールド（金色）、ブラックにはシルバー（銀色）となっており、だれにも喜ばれる美しい色彩である。
- (2) ケースの裏ぶたには前面とはまた違った格子模様がいり、デザインに変化をもたせてある。



「日立評論」増頁と誌代改訂について

「日立評論」の特集は、従来は別冊として年間6～7冊発行いたしておりましたが、第44巻第5号以降は別冊の形をやめ、普通号の各号を増頁して特集欄を設け掲載することにいたしました。このために定価を150円に改訂することにいたしましたのでご諒承願います。なお改定後は別冊が発行されませんので年間の購読料は改定前に比べて違いがございませんことを申し添えます。

また、これを機会に学術雑誌として一層充実したものにするため、掲載論文の厳選も併せて考えておりますので、相変らずのご愛読をお願い申し上げます。

すでにお払い込みの誌代につきましては、新定価で精算させていただきます。

日 立 評 論 社

大 き さ、重 さ

大きさは幅132mm、高さ82mm、奥行33mmで重さは340g(乾電池とも)という2バンドラジオの中では非常に小形、軽量になっており、ポケットやハンドバックの中にも楽に入れられる。

取 り 扱 い や す さ

- (1) つまみ、スイッチをセットの右側に集め、片手でも操作できるように設計されている。
- (2) 本機には高級皮ケースが付いており、屋外への持ち運びにたいへん便利となっている。

強 度

キャビネットは耐衝撃性に富む高級ポリスチロール製であるので、多少のショックには十分耐えうる。

現金正価 8,000円 高級皮ケース、日立乾電池、
月賦正価 8,800円(12箇月) イヤホン付き

規 格

回 路 方 式.....7石2バンドスーパーヘテロダイナ方式

受信周波数帯.....SW 3.8~12 Mc
MW 535~1,605 kc

中間周波数.....455 kc

使用トランジスタ.....2S A131.....局部発振
2S A132.....周波数混合

2S A12中間周波増幅(第1段)

2S A84中間周波増幅(第2段)

2S B75低周波増幅

2S B77×2...電力増幅(B級プッシュプル結合)

出力.....130mW(無ひずみ), 200mW(最大)

電源.....4.5V(単3号日立乾電池 UM-3A 3個)

スピーカ.....6cm P.M. スピーカー

イヤホンジャック.....1個(EL-213日立マグネチック
イヤホン使用)

アンテナ.....フェライトアンテナ自蔵, 10段伸縮
ロードアンテナ付属

大 き さ.....幅132mm, 高さ82mm, 奥行33mm

重 量.....340g(日立乾電池とも)

.....編集後記.....

復水器を常に高性能で運転するため、冷却管内に泥、砂などが付着せぬよう、随時逆流洗浄を行なう必要がある。このため従来は、冷却配管系統に比較的大形の逆洗弁が別置されていたが、逆洗弁の小形化と機器設置面積の節減のため、復水器の水室内に逆洗弁を内蔵したものが要望され、このほどわが国最初の内蔵形逆洗弁を採用した復水器が中国電力株式会社水島発電所に設置された。「内蔵形復水器逆洗弁の操作について」は、その操作方式決定にあたっての実験結果の詳細で、今後のこの種機器の発展に貢献するところ大なものがある。

◎

最近の新鋭火力発電設備は、大容量化と高温、高圧蒸気の採用により、ひん繁な起動・停止を行なうことは保守および経済の見地から、できるだけ避けなければならない。しかし電力需要の関係でやむを得ず連日または毎週、起動・停止が要求される場合がある。「急速起動におけるタービン車室の熱応力」は、このような際において熱応力的見地から見た安全かつ合理的の起動法を提示したものである。

◎

従来のならい工作機の多くは、1方向に一定速度の送りをかけ、

他の1方向にならいを行なう二次元ならいで、モデルの傾斜によって切線方向の送り速度が変わり、切削条件が一定に保持されなかった。「CK-1形二次元ならいフライス盤」は、2方向の送り速度を同時に制御し、モデルの傾斜に関係なく切線方向の送り速度を一定に保つ、完全な二次元ならいを行なう小形フライス盤のならい動作および制御機構の概要を述べたもので、形彫作業の能率化が計られているときだけに貴重な資料である。

◎

かねて社告をもってご案内した特集欄を本号より設けた。今回は、中国—四国連絡送電線として脚光を浴びている長径間送電線用アルミ被鋼より線に関する論文を中心に、架空送電線関係の論文8篇を集録した。いずれも架空送電線の技術発達史に特筆すべき文献の精選である。

◎

巻頭を飾る一家一言欄には、北海道電力株式会社取締役会長藤波収氏より玉稿をいただくことができた。本文は、近年の科学技術の進歩に比較し、人間の心構えが進んでいないことを指摘され、人間の叡智と努力で克服できる人災はすくなくないと言われている。ご多用中にもかかわらず特に本号のために稿を草されたご好意に謝意を表する次第である。

日 立 評 論 第44巻 第5号

昭和37年5月20日印刷 昭和37年5月25日発行

(毎月1回25日発行)

<禁無断転載>

定価1部150円(送料30円)

© 1962 by Hitachi Hyoronsha Printed in Japan

乱丁落丁本は発行所においてお取り扱いいたします。

編集兼発行人
印刷人
印刷所
発行所

伊 藤 廉
浅 野 浩
株式会社日立印刷所
日立評論社

東京都千代田区丸の内1丁目4番地
電話東京(231) 8111(大代)
振替口座東京71824番

取次店

株式会社オーム書店

東京都千代田区神田錦町3丁目1番地
振替口座東京20018番 電話東京(291)0912